

# 甲南大生の挑戦を可視化する

# KONAN サーティフィケート

大学生活で身につける力は、学部・学科で学ぶ専門力だけではなく、国際交流やスポーツなどを通じて学んだことは、成績評価に表れにくいですが、大切な力となります。甲南大学は「人物教育率先」の理念に基づき、学生がもつ力を評価認定する「KONAN サーティフィケート」制度を設けています。

## 目標をもち意欲的に取り組む 学生が増えています

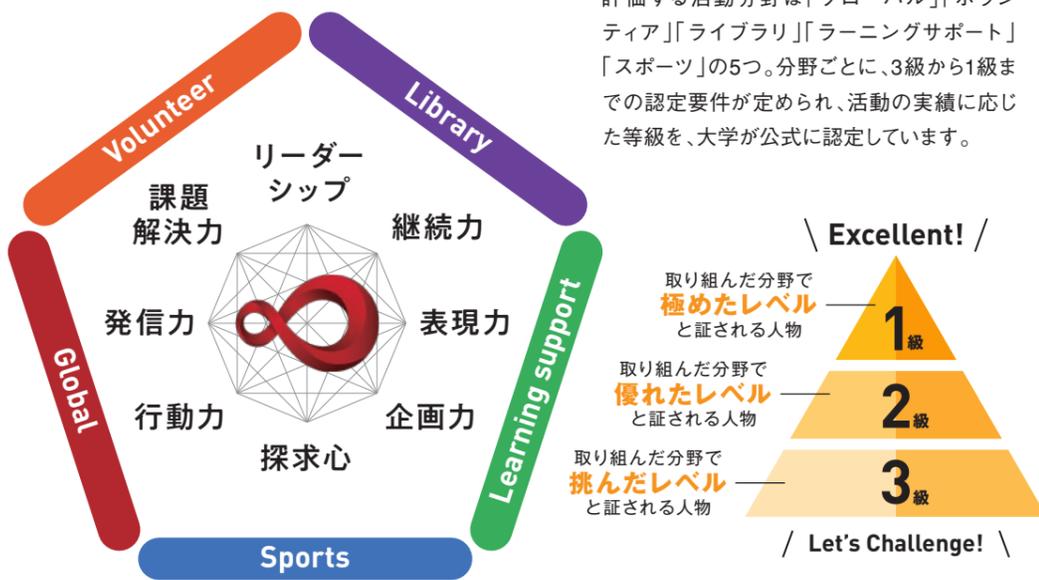
KONAN サーティフィケートは、個々の学生がもつ個性を伸ばすための取り組みで、甲南大学らしいユニークな制度です。私は、本学就任前、企業で新卒採用にかかわる仕事をしてきましたが、この制度を通じて取り組んだ学生の経験が社会でも生きるのではと、企業の視点からも期待しています。1年次のキャリアデザイン科目で「大学生活の具体的なプランを考える」という内容の授業を行いました。その時、大学生生活の目標をもちたずには何人かの学生が、この制度を紹介することで「興味がある」「やってみたい」と挑戦を始めました。この始めやすさも制度の特徴の一つです。サーティフィケート認定学生も年々増え、現在1,000名を超える在籍学生が、認定されることをめざして、自身の個性や特性と向き合いながら活発に活動を行っています。「人物教育率先」の理念を実現する制度として定着している」と強く実感しています。



共通教育センター 特任准教授 武田 佳久

## 選択した分野の活動に取り組む中で、さまざまな力を伸長

評価する活動分野は「グローバル」「ボランティア」「ライブラリ」「ラーニングサポート」「スポーツ」の5つ。分野ごとに、3級から1級までの認定要件が定められ、活動の実績に応じた等級を、大学が公式に認定しています。



3~4月に開催する「KONAN サーティフィケート認定証授与式」では、学長直々に認定証などを授与します。また、式典後にはティーパーティーを催し、認定学生同士や教職員との交流を図っています。



### Library

## 挑戦とその成果を評価されたことが、意欲的な学生生活につながっています

中学時代から1日2冊のペースで読んでいたほどの本好きです。そうした読書熱を評価してもらえる制度として、KONAN ライブラリサーティフィケートがあることを知り、入学後すぐにエントリーしました。

認定取得をめざし、さまざまな活動に取り組みましたが、特に楽しかったのが「教員インタビュー」です。先生の意外な一面に触れ、年齢を重ねても興味をもって読書する大切さを教えていただきました。図書館での企画・展示では、古典作品の面白さを伝えようと『今昔物語』など説話集を集めた企画を考え、ブースを設置。理系学部の授業とは異なる学びが経験でき、魅力の再発見もできました。



知能情報学部 知能情報学科 3年次 藤澤 舞さん

所属する研究室では、AI時代に向けた最先端の情報技術の研究に取り組んでいる。今後さらに自身の研究を深め専門性を高めるために、海外も視野に入れた大学院への進学を検討中。

### Learning support

## 学生視点で他学生の学習をサポート 社会で応用できる対応力を養いました

幼いころから、休日も練習に費やすサッカー漬けの日々を送ってきました。そのため、大学では「新しいことに何でも挑戦したい」という思いが強くあり、入学後、KONAN サーティフィケートの認定制度を知り、「これだ！」とすぐにエントリーしました。

ラーニングサポートサーティフィケートは、他学生への学習サポートを率先して行う姿勢と、その活動を通して培った力が評価されます。私は現在、法学部のベーシックキャリアデザインという、アクティブラーニング型授業でラーニングアシスタント(LA)を務めています。主な活動は、グループワークなどで困っている学生に声をかけたりしながら

学習が円滑に進むよう工夫することで、ときには司会進行を任されることもあります。心がけているのは、学生の視点に立ったサポートをすること。そのため、しっかりと考えて行動するようにしています。現在は、学生のやる気をより引き出せる授業内容を企画中です。

LAの活動を通じて、初めての状況を適切に処理する対応力が磨かれました。これは社会に出てからも役立つ力だと感じています。現在はほかにも、ボランティアとスポーツサーティフィケートにもエントリーしており、異なる分野でそれぞれに目標をもたことで、思い描いていた以上に学生生活が充実しています。



経済学部 経済学科 1年次 上村 圭史さん

スポーツでも「新しいことに挑戦したい」と体育会ヨット部に入部。自然を相手に今は圧倒されてばかりだが、よい戦績をあげ、サーティフィケート認定につなげられるよう練習に励んでいる。